

道徳授業地区公開講座(道徳授業公開・協議会)

いのちの歌



2024.12.11(水) 道徳授業 13:30-14:20
協議会 14:40-15:10

1年生

《生まれてきてくれて、ありがとう》
東京都教育委員会「心を見つめて」
「生まれてきてくれてありがとう」
～助産婦からのメッセージ～
助産婦からのメッセージを通して
自身の生命の尊さについて考え、**生命を大切にしよう**とする心情を育てる



生きて行くことの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々の温かさ この星の片隅で
めぐり会えた奇跡は どんな宝石よりも大切な宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も そんな時そばにいて
寄り添うあなたの影 2人で歌えば懐かしくよみがえる
ふるさとの夕焼けの優しいあの温もり



本当に大事なものは隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある

いつかは誰でも この星にさよならをする時が来るけれど
命は継がれてゆく 生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと その全てにありがとう
この命にありがとう

作詞:竹内まりあ 作曲:村松宗継

道徳授業

2年生

《小児がんを知り、
いのちの大切さを学ぶ》
「小児がんを知り、いのちの大切さを
学ぼうプロジェクト」冊子

小児がんを発症した2人の少女の実話
から、いのちについて考えることにより、
周りの人たちの愛情の深さや支えの力強
さ、いのちのつながりなどに気づき
**その大切さと生きることの喜びについて
実感させる**



3年生

《「かわいそう」ではありません》
令和5年度第42回全国中学生人権
作文コンテスト中央大会
文部科学賞受賞作品

寺内瑞偉さんの作文を通して、「かわいそ
う」という言葉が人を傷つけることや、一人
一人の生き方(多様性)を尊重すべきことに
気づき、**個々の命の尊さについて考えさせ
生命を尊ぶ**心情を育てる



いのちのボタンタッチ

愛されている「いのち」
限りある「いのち」
かけがえない「いのち」
つながっている「いのち」
生かされている「いのち」
大切な自分の「いのち」
大切な仲間の「いのち」
あたり前にある「いのち」は
「きせき」なんだよ
むだな「いのち」なんて
ひとつもないんだよ
だから「生きる」んだ
生き抜く、支え合う
ありがとう
笑顔大切にしよう
限りある命を
どう使うかを問いかけよ
絶対、親より早く死んでは
いけない!
だいじょうぶ
きっと幸せになれるから



気付く: 「いのち」を意識する

考える: 他者や教材を通じて「いのち」の捉えを深める

行動する: 自他の「いのち」を大切に取る行動をとる

協議会

学年ごとの

テーブルディカッション

1 学年



2 学年



3 学年

